

記

大学院修士課程、博士課程単位修得者の国公立研究機関（これに準ずる技術官庁を含む）における待遇は、公務員試験合格者の学士で、それぞれ2年または5年を在職したものと同等以上の取り扱いがされるよう要望する。

4-39

庶発第715号 昭和33年10月31日

科学技術庁長官 三木武夫 殿

日本学術会議会長 兼 重 寛九郎

健康保険法による大学附属病院の取り扱いについて（勧告）

標記のことについて、本会議第27回総会の議に基き下記のとおり勧告します。

記

昭和32年3月健康保険法が改正され、大学附属病院も保険医療機関として指定を受け、その結果大学における診療も保険診療の規格による画一的診療指針に従うこととなつた。

しかし、これに伴い大学本来の自由な研究と教育とに対して重大な制限が加えられることになり、医学の学術的向上の見地からは憂慮に堪えない事態を生じた。

政府は、社会保険診療の普及の徹底を計るに当つては、大学の意義と任務にかんがみ、大学附属病院の取り扱いについて、その学術的貢献と教育との面において支障を生ずることのないように、適切な措置を講ぜられたい。

その具体的な方法としては、例えば大学関係者及び大学以外の医学界の指導的立場の人々、政府当局、学識経験者等からなる審議会を設け、措置について検討することが、最も有効であろうと考えることを附言する。

4-40

庶発第716号 昭和33年10月31日

科学技術庁長官 三木武夫 殿

日本学術会議会長 兼 重 寛九郎

核融合反応研究の促進について（勧告）

標記のことについて、本会議第27回総会の議に基き下記のとおり勧告します。

記

核融反応の研究はきわめて重要であり、かつ、急速に推進しなければならない。政府は昭和34年度からこれがため適切な措置を講ぜられたい。

なお、現段階では大学等において行われている基礎研究に重点をおくべきである。

理由

1. ウランの核分裂を応用する原子核エネルギーの解放については、日本は全く立ちおくれた。これは日本にその実力がなかつたばかりでなく、時期が悪かつたことにもよるものであろう。熱核融合反応による核エネルギーの制御された解放の問題は、今日まだ比較的初期の段階にあるが、科学技

術の進歩の歴史から考えてみると、そう遠くない将来に必ず実現されると見るべきである。この問題が解決された場合その社会的影響は甚大なものがある。ここ一、二年の間に手が打たれなければ、核分裂による原子力の場合と同じことが繰返えされることになろう。

2. この問題の解決のかぎは、今のところプラズマの研究にあると考えられている。プラズマに関する物理学はもちろん古い歴史はもつているけれども、核融合の問題と関連して新しい角度から研究が進められ、いろいろと新しい現象が見出されつつある。プラズマに関する基本的研究は、核融合の問題のみならず、さらに広い工業的分野への応用の道に通ずる気配が多分に現われている。

この半年位の間、この問題は学界においては、核融合懇談会を中心となり、原子力委員会においては、特にこの問題に関する専門部会で検討された。両者の結論は大体において一致している。すなわち、

- (1) 大学等において行われているプラズマに関する各種の基礎研究を重点的に推進する。
- (2) もう少し見当がついた時に、特にこのための研究所的のものを発足させて強力に推進する。
- (3) 現在の大学等の研究費では問題にならない。昭和34年度以降、1単位数千万円程度のもの、
4あるいは5は最小限必要である。

4-4-1

庶発第717号 昭和33年10月31日

外務省国際連合局長殿

日本学術会議事務局長 本田 弘人

原子力科学関係の国際会議への代表派遣について（要望）

標記のことについて、本会議第27回総会の議に基き下記のとおり要望します。

記

原子力科学関係の国際会議への政府代表および代表顧問の人選については慎重を期せられたい。とくに学界関係の代表顧問等の人選に当つては、例えば、選考委員会を設けるなど、学界の意向が反映できるような措置を講ぜられたい。

なお、それに関連して、必要な各専門分野からなるべく多くの学者が派遣できるような予算が計上されることを要望する。

理由

さる7月ジュネーブで開催された第2回原子力平和利用国際会議では、基礎的な学術論文が多数報告され、多くの新しい知見が発表されたほか、部門別の会合で論ぜられたことを総合する知識交換、今後の学術的会合の開催についての打合わせなどが行われた。この会議にわが学界からの出席はきわめて窮屈であったことは遺憾である。この種の会議には、部門別に専門分野を代表する学者ならびに全体を見とおすような立場の学界代表を多く送ることが必要である。

将来今回のようなことのないように勧告するものである。